



ふじおか

社協だより 臨時号 NO.10

社会福祉法人藤岡市社会福祉協議会

☎0274-22-5647

発行日：令和6年3月15日

ボランティアセンター活動紹介～福祉教育への取り組み～

藤岡市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、小中学生を対象に福祉に関する講話、講師の調整、車いす体験や高齢者疑似体験など、福祉教育のお手伝いをしています。

子どもたちが「福祉」を学ぶ目的は、車いすの操作や介助方法などの「技術を学ぶ」だけではありません。体験を通して、体が不自由であることの不便さ、不安感を実感し理解する。さまざまな工夫で、ハンディキャップを乗り越えていることを知り、自分たちができることに気づく(考える)。相手の立場に立って考え、**共に生きていくために必要なこと、大切なことは何か**について考え、行動する意識を高める。障害のある方や高齢者の不便さを学んで、思いやりの心を育むことが目的です。



講話

社協職員が講師を務め、「福祉とは何か？」についてお話しします。講話を基に福祉を身近に捉え考える機会を提供します。



車いす体験

車いすの操作方法を知り、乗る立場、押す立場のそれぞれを体験することで、車いすを利用する方の気持ちを理解します。



高齢者疑似体験

高齢者の身体的特性や気持ちの変化について学び、そこから高齢者の方にどのような心配りができるか考えます。



ブラインドウォーク(アイマスク)体験

2人1組で、ガイドをする側・される側(アイマスク着用)を交互に体験し、視覚障害のある方の気持ちや適切なサポート方法を学びます。

貸出事業 追加物品のご紹介！

藤岡市社会福祉協議会では、市民の皆さまに地域・市内での行事や交流活動をより活発に楽しんでいただくために、企業様等からご寄付いただいた物品の貸し出しを行っています。
この度日本肥糧様よりご寄付をいただき、新たに4品が追加されました。

ミュージックベル（20音） 2セット

振っても押しても音が出るので
みんなで楽しく演奏できます♪



スリットドラム（15音） 1セット

とてもきれいな音色に
誰もが癒されます！



ワイヤレスマイク2本付き ポータブルスピーカー 1セット

コンセントでも乾電池でも使えるため、
どんな場所でも使用可能です！



モルック（得点盤付き）2セット

フィンランドのゲームを
もとに作られた
話題の最新スポーツを
ぜひお楽しみください！



市民の方は誰でも
無料で借りられます！
詳しくはホームページを
ご覧ください。



スマートフォンで読みとると、→
ホームページへアクセスできます

令和6年能登半島地震からの復興に向けて 今、私たちにできること

●募金へのご協力ありがとうございました

令和6年1月28日（日）、コープぐんま藤岡店様・ベルク藤岡店様・ヤオコー藤岡店様にて、午前と午後の2回、藤岡市ボランティア連絡協議会の皆さんが中心となり、令和6年能登半島地震災害義援金の募金活動を行いました。

当日は多くの方にご協力いただき、3店舗合計で

541,234円の義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

お寄せいただいた義援金は、群馬県共同募金会を通じて被災地へ送られ、復興支援に役立てられます。



●被災地へ職員派遣

令和6年2月4日（日）から10日（土）の1週間、石川県社会福祉協議会からの要請により、群馬県内の社会福祉協議会職員を代表して本会より1名を、石川県かほく市に派遣しました。主に災害ボランティアセンターの立ち上げ支援等を行ってきました。

被災地の1日も早い復興を願い、これからも継続的な支援を行っていきたいと思っています。